



あおぞら通信

NPO法人あおぞら通信 第30号

(発行責任者 理事長 大屋 滋)

発行日:2022年10月28日

連絡先:0479-74-8733

運転前後のアルコールチェック義務化!

アルコールチェッカー



令和4年10月から、自動車を使用する事業所は、運転の前後に、アルコール検知器を用いて、運転者の酒気帯びの確認を行うことが義務化されました。あおぞらでも、送迎に従事する職員を中心に一台ずつアルコール検知器を配布し、毎日チェックを行っています。

また、各施設長を安全運転管理者に選任し、日常の点呼・車両点検をはじめとする管理業務、職員の交通安全教育等これまで以上に安全な運行業務が行えるよう努めてまいります。

令和4年度あおぞら 移動介護従事者養成研修・実施



移動支援、いってきま〜す

障害者(児)の方への外出時における移動の支援に関する知識及び技術を有する人材の確保を目的として、本年度より「移動介護従事者(ガイドヘルパー)養成研修」を実施しました。

ガイドヘルパーは、移動支援サービスを利用する方が、楽しんで街に出かける手助け(車による運転行為は含まれない)にもなる支援を担っています。

本研修は、来年度も引き続き実施いたします。

生活支援センター 太田

※3日間の研修日程は、以下のとおりです。

研修を修了された方には、「修了証明書」を発行いたします。

7月16日:内部研修「障害福祉とあおぞら」

7月16日、大屋理事長を講師として「障害福祉とあおぞら」をテーマに内部研修を行いました。会場である海上アルファー工房とあおぞら三崎を ZOOM で結び、多くの職員が参加しました。

障害のある子への親の思い、親が果たしてきた機能の移行に伴う福祉サービス等の利用と関わり、権利擁護(虐待防止と支援向上)について、約3時間にわたり研修しました。

一人ひとりの心に響き、あおぞら職員としての自覚と決意を新たにする機会となりました。



1日目(講義:6.5時間)

「障害者(児)福祉の制度とサービス」
成田国際福祉専門学校 相澤 雅則氏

「障害・疾病の理解」
あおぞら理事長 大屋 滋

「ガイドヘルパーの制度と業務」
「移動介護の基礎知識」

あおぞら生活支援センター長
太田 実智

2日目(講義:6.5時間)

「障害者(児)の心理」
あおぞら三崎施設長 関 則子

「ホームヘルパーの職業倫理」
ロザリオ発達支援センター 高木 美枝子氏

「障害・疾病の理解」
あおぞら理事長 大屋 滋

「ホームヘルプサービス概論」
「移動介護の基礎知識」
あおぞら生活支援センター長 太田 実智

3日目(演習)6時間

体験します。
学ぶため、実際に移動支援を「移動介護の基本技術」を



事業所から： あおぞらフォトギャラリー

“夏祭り”

7月

- 江ヶ崎アルファ工房
ビンゴ大会、魚つり
- 海上アルファ工房
ダンス、仮面ライダーショー
お菓子キャッチ、スイカ運びレース
- あおぞら三崎
射的、金魚すくい

江ヶ崎：魚つり



海上：スイカ運びレース



海上：ダンス



海上：仮面ライダーショー



江ヶ崎：ひこうきの丘



海上：外食

“お楽しみ会”

8月

- 江ヶ崎アルファ工房
カラオケ大会、「ひこうきの丘」(ドライブ)
- 海上アルファ工房
外食「興福順」
- あおぞら三崎
三味線体験、射的、スカットボール

三崎：三味線体験



三崎：射的



希望塾：平山ぶどう園

9月

“ぶどう狩り代替行事”

- 江ヶ崎アルファ工房
平山ぶどう園(ドライブ)、レク
- 海上アルファ工房
ダンス、ぶどうの的当て、ちらりクイズ
- 希望塾
平山ぶどう園(ドライブ)
落花生収穫

江ヶ崎：平山ぶどう園



希望塾：落花生収穫

海上：ぶどうの的当て

新任職員紹介



(6月1日入社)

尾張 順子 (看護師・支援員)

利用者様お一人お一人にとって豊かな生活を送ることができるよう、寄り添い、笑顔で関わっていきたく思います。どうぞよろしくお願いいたします。



(8月1日入社)

深澤 澄江 (支援員)

以前、銚子特別支援学校に勤めていました。数十年ぶりにお会いした方もおり懐かしさでいっぱいです。どうぞよろしくお願いいたします。

コロナ感染がなかなか収束しない中で、今年度も、かなり悩み企画、実施に至りました。でも、「参加された皆さんの笑顔、見て下さい。」コロナなんかには負けてはいられません。あおぞらの皆、キラキラ光っているでしょ。

江ヶ崎アルファ工房 伊東